

白根北児童館指定管理者事業計画の比較

南区役所健康福祉課

評価項目	特定非営利活動法人ワーカーズコープ(選定者)	次 点																								
1. 事業者の概要	設立 平成13年9月13日 従業員数 1,202名 事業内容 介護保険法に基づく居宅介護サービス・支援事業 高齢者・障害者保健福祉サービス事業、子育て支援に関する事業、公共サービスにおける指定管理者及び委託業務等 指定管理実績 新潟市白根児童センター、新潟市亀田東児童館、新潟市味方児童館、東京都・長野県内で学童を含む11施設	設立 昭和63年4月23日 従業員数 164名 事業内容 労働者派遣事業、経営に関するコンサルティング事業、広告、販売促進企画の請負事業、保育施設運営業務の受託業務 類似業務実績 なし																								
2. 基本方針 (1)応募した動機 (2)運営の理念 (3)運営の具体的な考え方、内容	(1) 核家族化が進む中で、子どもたちの成長を親や地域が温かく見守り、喜び合える関係づくりに重点を置き、地域子育て支援の拠点、地域コミュニティの核となるような施設を目指し、新潟市の子育て環境の充実に貢献したい。 (2) 子ども、親、地域住民が主体的に運営に参加し、地域子育て支援の拠点、地域コミュニティの核となる児童館を目指す。 (3) 児童館に来れば何でも話せる職員や友人の存在があり、安心してくつろぎ、気軽に遊べる中高生を含めた、子どもの居場所をつくる。	(1) 子どもたちの自主性、主体性、社会性、モラルなどを身につけ、思いやりの心を育み、地域・高齢者等の触れ合いの中で生きる楽しさを学ぶことができるよう、親及び地域全体で見守れるような子育て支援事業に貢献したい。 (2) 安全・安心な児童館実現のための安定・継続性および地域との連携に重点をおき、利用者から信頼される、地域に根付いた児童館を目指します。 (3) 子どもたちが自主的かつ自発的に参加でき、地域との連携に重点を置き、地域社会の中で豊かで健やかに育まれる環境作りに努める。																								
2. 運営組織 (1)職員数、資格 (2)勤務体制 (3)人材確保等	(1) ・施設長(児童厚生員資格有り)(常勤8時間、週5日) ・児童厚生員(常勤8時間、週5日) 2名 ・その他児童の遊びを指導する者(非常勤5時間、週5日) 3名 (2) 非常勤職員も常勤職員と同様に児童厚生員の有資格者の配置に努め、子どもたちや親が安全で楽しく利用できるよう職員配置をする。 (3) 採用は、書類選考・面接を行い、現場で子どもに向き合う姿勢や情熱を持ち、時代や地域のニーズを受け止められる視野の広い人材を採用。	(1) ・施設長(常勤8時間、週5日) ・児童厚生員(常勤8時間、週5日) 2名 ・遊びの指導者(非常勤4時間、週5日) 3名 (2) 非常勤勤務者も有資格者の配置に努める。 (3) 人材採用に関するノウハウを駆使し、就業意欲、業務経験、資格・専門知識などを選考基準とし、幅広く募集する。																								
4. 事業計画 (1)児童の発達段階に応じた行事やプログラム等の考え方 (2)児童館と当該地域等との交流・連携事業に対する考え方及び内容 (3)地域における子育て支援事業に対する考え方及び内容 (4)児童館の利用促進に対する考え方及び内容 (5)要望・苦情に対する対応方針や方法	(1) 親子、地域と企画し、各年代に合わせた指導、活動に取り組む。 ・乳幼児 親子で一緒に遊ぶこと、保護者への子育て支援を重視する。親子体操、子育てサークルや地域関連施設等の連携事業など。 ・小学生 一人ひとりの意欲や願いに沿いながら、主体的な育ちを応援する。年齢や継続性にも配慮し、遊びや友達とのかかわりを援助する。子ども会議、創作活動など。 ・中高生 自分自身の心を育て、人と交わる力、生きる力を高める場と一緒に作る。バンドや演劇などの中高生の自主クラブ (2) 地域住民が主体的に関わり、児童館があつて地域が活性化し、地域コミュニティの核を目指す。行事の企画の中で、地域の方から講師やボランティアとして参加してもらい、地域に活動を広げる。 (3) 地域の中で親どうしの交流、学び、支えあいの場として親子が安心して集まれる場所を創出する。 日常的な相談窓口の設置、子育て講座、子育てサークルづくりの支援等 (4) 誰でも入りやすく参加しやすい雰囲気をつくる。 地域懇談会、利用者懇談会の開催、地域運営委員会の設置、ニュースの発行 (5) 要望や苦情は質を高めていくうえで、大切なものとして受け止める姿勢があることを利用者に伝え、その窓口を設けます。 施設長が対応責任者となり、対応の経過、結果を迅速、丁寧に申出者及び市へ報告する。	(1) 感受性豊かにする行事やプログラムを考える。 ・乳幼児 親子一緒に参加できる内容を取り入れる。 (例)親子ストレッチ、折り紙、絵本読み聞かせ等 ・小学生期 自発性、熱中性、積極性、柔軟性のための創造性や表現力を導くような内容を取り入れる。(例)スポーツ、工作等。 ・中高生期 家庭・地域において尊敬、信頼、思いやり、いたわり等の感情体験を経験させるため、同世代異年齢のグループ活動など。 ・その他 地域住民や保護者を含めた地域活性化につながる行事の開催。 (2) 企画運営に際し、地域住民が自主的に関わりふれあいのステージ作りを目指す。(例)地域ボランティアへの参加、地元警察との交通安全指導等 (3) 地域連携の弱まりや家庭での孤立、育児不安等をサポートし、子育て家庭同士の交流し、情報交換できる場として提供していきたい。 (例)父親育児参加、親子スポーツ大会、専門家による栄養・運動指導。 (4) 幅広い年齢層に積極的に利用してもらうために、利用者層別のイベントを実施するなどプログラム設定をする。 (5) 迅速対応はもちろん、原因究明・再発防止策の検討を行い、検討内容をスタッフに周知する。必要に応じ保護者会を開催し、保護者や地域との信頼関係を深める。																								
5. 危機管理、施設維持管理 (1)事故・防災対策 (2)緊急時の対応 (3)個人情報保護 (4)施設管理 (5)ごみ減量、省エネ対策	(1) 環境整備と安全対策に万全を期す。全職員による安全への配慮と、利用者が自らの力で危険から身を守り安全に行動する能力を身につける。出入口、避難口等を子どもたちに周知徹底し、防犯用品等も備え、不審者の侵入に厳重な注意を払う。 (2) 緊急時対応マニュアルに沿った迅速かつ冷静な対応を行う。状況に応じ受診させ、保護者にすぐに連絡し、丁寧に説明する。救急箱の点検、提携医療機関の受診項目、時間等の把握、職員の救急法の知識や技術の習得も行う。 (3) 法令を遵守し内部規定に基づき情報の漏洩を防ぐ。個人情報以外の情報公開には法令に基づき、可能な限り積極的に行う。情報公開にあたっては、独断で判断せず、市と連絡を取って行う。 (4) 安全の確保に立脚した維持管理を行い、月に1度総チェックをする。職員が室内清掃し、利用者に衛生面の注意を呼びかける。閉館時は機械警備委託し、鍵の管理を徹底する。 (5) 4R(リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル)を利用者、職員間で徹底する。4Rを掲示し利用者にも呼びかけ、資源の再利用、ごみの分別、リサイクルを徹底する。	(1) 危機箇所注意表を作成し、事故・怪我の未然防止策を講じる。また児童へ定期的に安全狂句を実施する。犯罪対策としては防犯用品を常備し迅速に対応できるようにする。 (2) 状況の把握を行い、遅滞なく館長へ報告。保護者へは事実に基づいた説明を行う。怪我・事故、災害時の対応マニュアルに沿って対応する。地域との協力体制、防災計画の整備。 (3) 日本工業規格(JISQ15001)に準拠したコンプライアンスプログラムを策定し、全従事者が遵守するよう体制強化・推進に努める。 (4) 事故防止・安全対策を最重要課題と位置付け、定期点検や室内外の清掃・除草は職員で行うなど、施設を良好な状態で保つ。 (5) 使い捨てのものはなるべく使用せず、ごみの減量に努める。備品は再利用品を積極的に利用し、行事の際も専用の箸・カップ・皿などを持参してもらい、ゴミの持ち帰りを呼び掛けるなど、親子で環境・資源について考えるよう促します。																								
6. 収支計画 (23・24年度分) (1)設定内容 (2)経費削減の工夫	<table border="0"> <tr> <td></td> <td>23年度</td> <td>24年度</td> </tr> <tr> <td>(1) 収入</td> <td>指定管理料 2,613千円</td> <td>収入 指定管理料 17,500千円</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>人件費 1,878千円</td> <td>支出 人件費 13,566千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>管理運営費 735千円</td> <td>管理運営費 3,934千円</td> </tr> </table> (2) ・節電、節水、通風の工夫、クール・ウォームビズなど、職員の励行と利用者への呼びかけ ・地域への物品の寄付呼びかけによるリサイクルの推進		23年度	24年度	(1) 収入	指定管理料 2,613千円	収入 指定管理料 17,500千円	支出	人件費 1,878千円	支出 人件費 13,566千円		管理運営費 735千円	管理運営費 3,934千円	<table border="0"> <tr> <td></td> <td>23年度</td> <td>24年度</td> </tr> <tr> <td>(1) 収入</td> <td>指定管理料 2,613千円</td> <td>収入 指定管理料 17,500千円</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>人件費 1,822千円</td> <td>支出 人件費 12,044千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>管理運営費 791千円</td> <td>管理運営費 5,456千円</td> </tr> </table> (2) ・効果的なシフトを組、総人件費の抑制に努める。館内環境整備などは原則職員で対応する。 ・リサイクル・リユースの推進、不要な電力を使用しないよう徹底する。		23年度	24年度	(1) 収入	指定管理料 2,613千円	収入 指定管理料 17,500千円	支出	人件費 1,822千円	支出 人件費 12,044千円		管理運営費 791千円	管理運営費 5,456千円
	23年度	24年度																								
(1) 収入	指定管理料 2,613千円	収入 指定管理料 17,500千円																								
支出	人件費 1,878千円	支出 人件費 13,566千円																								
	管理運営費 735千円	管理運営費 3,934千円																								
	23年度	24年度																								
(1) 収入	指定管理料 2,613千円	収入 指定管理料 17,500千円																								
支出	人件費 1,822千円	支出 人件費 12,044千円																								
	管理運営費 791千円	管理運営費 5,456千円																								